テレビ番組を通して、地球環境について考えるきっかけを。

福井県環境・エネルギー懇話会は、ふくいの未来を見つめながら、エネルギーや地球環境 の明日に向けて、ともに考え、ともに行動するための取り組みを提案しています。
その活動の一環として、「地球温暖化」や「SDGs」への理解を深めて もらうことを目的としたテレビ番組制作に特別協力しました。

福井テレビ

放送日 2023 3/4(土)・25(土)
福井テレビ
特別番組内

福井県環境・エネルギー懇話会特別番組

僕らが拓く未来！
環境アクション 若狭高校編

若狭高校では、生徒自らがテーマを設定し、主体的に課題研究に取り組む「探究」の科目を設置しています。その中で、海洋ごみ問題や里山の獣被害などの問題をテーマに、解決に向け取り組むグループの姿を取材。環境の変化とどう向き合い、アクションを起こしていくべきか、高校生の視点から「環境問題」を考える番組です。

福井県立若狭高校「探究」科目

全国でも早い段階から「探究」に取り組み、ユニークな成果が現れています。

国際宇宙ステーションで食べられた宇宙日本食「サバ醤油味付缶詰」
（前身の小浜水産高校時代からの探究を引き継ぎ、開発）

海洋プラスチックごみを使った若狭塗箸「ocean」

2022年度は、2年生が114のグループに分かれて探究しました。

私たちの暮らしに迫る「環境の変化」

海
- ☑ 大量の「海洋ごみ」が地球規模で問題となっている。
- ☑ 世界的な魚介類の消費拡大で、水産資源の枯渇が危惧される。
- ☑ 世界で食べられる魚介のおよそ半分が養殖魚。養殖に天然の小魚由来のエサが多く使われるため、さらなる水産資源の減少が心配される。

里山
- ☑ 山に人の手が入らなくなったことで、鹿やイノシシが増加。人里まで下り、さまざまな獣被害がもたらされている。

探究テーマ 鹿肉飼料によるヒラメ稚魚の飼育

美浜町には鹿が多く、獣被害の対策として猟師が捕獲した鹿は、9割は焼却処分されている。その他は加工施設で食肉に加工されたりするが、廃棄される部分も多い。

鹿肉が、不足する魚のエサ（魚粉飼料）の代用になりえるのかを「探究」

魚粉のエサと鹿肉のエサでヒラメを飼育し、成長の違いを比較していく

定期的に大きさ・重さを計測し、4カ月間記録したデータを分析

成長の差はあまりみられない

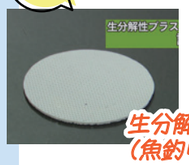
食味試験で、エサによる味の違いを検証

味の違いを感じない

＝成功!!

- （衛生管理上、現状は鹿肉を魚や動物のエサにすることはできないが）もっと鹿肉が使えることを広めていって、実際に鹿肉で飼育ができたらいいかなと思う。
- 鹿肉飼料ができれば、魚粉に使われているマイワシやアジの資源を将来もっと残せるようになる。

探究テーマ 生分解性ワーム開発！



国内の海岸に漂着したごみの割合は、魚網、ロープ、ブイなどの漁具が半数を占める。近海にたくさんの漁具が漂流していると推測され、年々増えていると言われている。

生分解性プラスチックでワーム（魚釣り用の疑似餌）をつくる「探究」

プラスチックの生分解性の実験

≫ 生分解性 ＝ 土壌や水中の微生物などの働きで溶ける性質

海中に沈めた試験片の重さを定期的に量り、プラスチックの生分解性を確かめる

＼生分解性の実験と並行して／
3Dプリンターでのワームづくり

パソコンでつくった設計図で印刷して、太さや長さを調整していく

研究発表会 2年生114グループが探究の成果等を発表し、助言者からのアドバイスや講評を受けました

探究を通して

- 生分解性の実験を成功させて、他の漁具にも使えるようにしたい。
- すでに海中に沈んでいるごみを減らすのは難しいと思うけれど、これから出るものを生分解性に変えていって、少しでも環境にいいものにしていきたい。

放送した番組や、探究プロジェクトの成果をご覧いただけます。

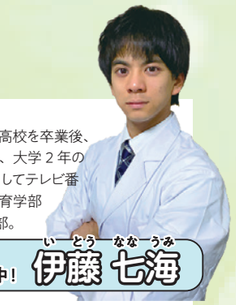
福井県環境・エネルギー懇話会 https://fukui-kan-ene.net/

FBC おじゃまっテレワイド&ニュース

放送日 2023 1/23(月)～27(金)
FBC
「おじゃまっテレワイド＆ニュース」内

小学5年生が東大生に挑戦！
エコロジー&エネルギークイズ

越前市出身の東大生 伊藤七海さんと、伊藤さんが卒業した大虫小学校の５年生３人が、体験学習に参加。話を聞いたり、施設を見学したり、体験したり。伊藤さんが小５メンバーに出題する「脳トレクイズ」に挑戦しながら、環境やエネルギーについて楽しく学ぶ企画です。



福井県越前市出身。武生高校を卒業後、東京大学理科二類へ進学、大学２年の時から『東大王』候補生としてテレビ番組に出演。大学３年で教育学部教育心理学コースへ転学部。

現役東大生 クイズ番組でも活躍中！ 伊藤 七海

VS 小５メンバーが挑戦！

川端 莉子さん 川本 伊桜吏さん 葛佐 莉璃花さん

① コウノトリが飛来する里山
【越前市白山地区】

コウノトリの飛来を目指して、豊かな自然を保全再生している白山地区へ。保全活動を行っている「水辺と生き物を守る農家と市民の会」から、自然環境を守ることの大切さを学びました。

無農薬・有機肥料による農法など、環境に対する取り組みが実を結び、田んぼにコウノトリのエサとなる生き物が増加。田んぼの水路も工夫し、コウノトリが生息できる環境を保っている。

脳トレクイズ❶

問題	
たおこため	→ お米
たこんうぼの	→ ？

② 絶品！地産地消グルメ
【農家レストラン白山さんち】

お昼は、白山地区にある地産地消にこだわる農家レストラン「白山さんち」へ。名物グルメ「しらやまボルガ大豆」のこだわりや、地産地消は環境にも良いことを学びました。

地域で生産されたものをその地域で消費する「地産地消」は、消費地までの輸送費があまりかからないのでエネルギーの消費や二酸化炭素の排出をおさえることができる。新鮮でおいしいだけでなく、とってもエコ。

脳トレクイズ❷

問題
●ほまれ ●わとり ●ま ●か ●るふ
それぞれの色の○にはある法則で文字が入ります
ち●ち●ょう → ？

③ ごみ焼却場見学！
【エコクリーンセンター南越】

ごみ焼却場に来た一行は、燃やせるごみがどのように処理されるのかを見学。環境学習のための施設で、最新のごみクレーン見学や、ごみを減らす取り組み「3R」について学びました。

自分たちでごみを減らす「３R」の取り組みが大切。
◎Reduce（リデュース）→ごみを減らす
◎Reuse（リユース）→繰り返し何度も使う
◎Recycle（リサイクル）→再資源化

脳トレクイズ❸

問題		
り	→	2R
さ	→	1S
い	→	2A
く	→	3K
る	→	？

④ 発電機を回せ！
【エコクリーンセンター南越】

ここでは、ごみを燃やしたときに発生する蒸気の熱を利用して、発電も行っています。手でハンドルを回してどれだけ発電できたかシミュレーションする体験設備にもチャレンジして、電気の大切さを実感。

火力発電は多くの二酸化炭素（CO_2）を排出する。自然のエネルギーを使用した「風水力発電」や、安いコストで CO_2 を出さない「原子力発電」などバランスよく発電を行うことが重要。

脳トレクイズ❹

問題		
天使	→	電子
火力	→	画力
たんす	→	ダンス
勝機	→	？

⑤ 省エネとエコ家電
【100 満ボルト越前店】

電気の大切さについて学んだ後は、家電量販店へ。いま大人気！電気代節約にもつながるエコ家電や、オススメのエアコン・冷蔵庫について教えてもらいました。

エアコンと一緒に加湿器や扇風機を使うなど“かしこい家電の使い方”で、さらに省エネ効果。エアコンの設定温度を１℃変えると、10%の節電になります。

脳トレクイズ❺

問題	ある	なし
	海	山
	オレンジ	アップル
	牛	馬
	ソファー	いす

Q「温度」はどちらに入るでしょう？

※クイズの答えや解説は、ページ下のQRからホームページへ（7月末まで）

体験学習に参加して 大虫小学校５年生メンバー

りこさん「白山さんち」で地産地消の活動が SDGs にもなっていると聞いて、とてもおどろきました。世界中の人々が SDGs に関心をもってもらいたいです。

いおりさん「ボルガ大豆」という料理に使われている大豆は、地元でとれたものを使っているそうです。大豆とお肉を使ったカツがやわらかくて、とてもおいしかったです。

りりかさん100満ボルトに行って、昔のエアコンや冷蔵庫よりも新型のものを使った方が、節電になって環境に良いことを初めて知りました。新型の製品を開発する人はすごいと思いました。

伊藤七海さんよりメッセージ

今回は出身校である大虫小学校の５年生の３人とロケに行けたことにまず感激しました。小学５年生とは思えないほど大人びていていい子たちでしたし、ロケを一緒に楽しんでくれて嬉しい限りでした。このロケを通じて、自分自身もまた地球環境やエネルギー問題に目を向けることができました。見ていただいた方々にも、この問題を自分事として捉え、自分にできることから改善していく気持ちを持っていただけたら幸いです。

福井市西木田 2-8-1　福井商工会議所ビル 6F　TEL：0776-33-7050 / FAX：0776-33-7052

放送した番組や、クイズの問題＆解説をご覧いただけます。